

オンライン
同時開催

労働法の実務講座①

～ 賃金、労働時間・休憩・休日、時間外・休日労働、年次有給休暇を中心に ～

時間外労働の上限規制の全面適用から2年が経過し、労働基準監督署の指導や未払残業代請求の紛争実務も新たなフェーズに入りました。曖昧な勤怠管理や独自の解釈による運用は企業経営の大きなリスクとなります。本講座では、「賃金」「労働時間」「時間外労働」「年休」を徹底解説。現場で判断に迷うグレーゾーンを見極め、トラブルを防ぐ要点を最新の判例や事例から習得します。(事業主様、人事・労務ご担当者様対象)

講師紹介



開本法律事務所

ひらきもと ひでゆき

開本 英幸 氏 (弁護士/札幌弁護士会所属)

北海道旭川市出身。慶應義塾大学法学部、北海道大学大学院法学研究科、司法修習を経て、1999年弁護士登録、2008年開本法律事務所開設。日本労働法学会会員、北海道労働審議会委員、北海道地方交通審議会船員部会公益委員。企業法務分野を重点的に取扱い、主に労働紛争の予防・事後対応、契約書作成・リーガルチェック、コンプライアンス窓口対応等を行う。顧問企業への法的助言、裁判対応のほか、法改正・外国人雇用・ハラスメント防止・メンタルヘルス社員対応など、幅広いテーマの研修講師としても活躍中である。

主な著書(共著)として、『ワークルール検定 初級・中級テキスト[新訂版]』、『おしえて弁護士さん 職場のギモン48』(以上旬報社)、『労働法の基本[第3版]』、『18歳から考えるワークルール』(以上法律文化社)など。(詳細は開本法律事務所をご参照ください)

2026年

日時

5/15 金

10:30 - 15:30

会場

道特会館 5階会議室A
(札幌市中央区北2条西2-26)

受講料

会員 8,800円 (消費税込み)
一般 12,100円 (消費税込み)

定員

25名

コ
チ
ラ
は

申込

WEBフォームまたは裏面のFAXで
お申し込みください。

<https://forms.office.com/r/xjEfUaPwAY>

カリキュラム

I. 賃金

- ・賃金の定義と支払いの5原則
- ・退職金の不支給条項の有効性 など

II. 労働時間・休憩・休日

- ・労働時間の判断方法
- ・振替休日と代休の区別 など

III. 時間外・休日労働

- ・36協定と残業時間の上限
- ・固定残業代制度の有効要件
- ・時間外労働の適切な管理方法
- ・管理監督者の判断基準 など

IV. 年次有給休暇

- ・年5日の取得義務化への対応
- ・退職時の年休消化 など

お問い合わせ

北海道経済連合会 労働政策局
札幌市中央区北1条西3丁目3 札幌MNビル8階

☎ 011-251-3592 担当 水野・児玉
MAIL:do_roudouseisaku@dokeiren.gr.jp

